

資料 2 - 2 (参考資料)

単位: 億円

計画認定時点 再構築事業 鉄道施設整備費 総事業費 341.2

移管前					移管後		
258.4					82.8		
新型鉄道車両の導入 173.0	運行本数増、車両導入等による改良 44.8	ICカード対応 4.6	移管に伴う整備 13.0	既存施設の再整備(移管前) 23.0	両線の直通化 37.8	既存施設の再整備(連動改修) 30.0	旅客案内システムの整備 15.0
JR西日本 1/3 86.1	国 1/3 86.1	県、沿線市 1/3 86.1		県、沿線市 1/2 41.4	国 1/2 41.4		

JR西日本からの拠出金150億円の活用

- ・移管前事業費に86.1億円を充当、残額の63.9億円を経営安定基金に積立見込
基金積立見込額63.9億円内訳 計画期間内(移管後5年)18億円 計画期間後 45.9億円

令和8年3月時点

事業費の増加、あいの風への事業費振替(負担割合変更)を反映

移管後事業費は、今後、各項目を精査

- ・両線の直通化
令和8年度に検討のための調査を実施
- ・連動装置更新
高度な改修技術が必要であり、JR西日本において設計中
- ・旅客案内システム
連動改修の内容を踏まえた設計・改良が必要

あいの風施設内の事前の電気工事や移管後の冬季に使用する除雪車など

移管前						移管後	
292.2 (+33.8)						49.0	
新型鉄道車両の導入 172.9	運行本数増、車両導入等による改良 51.2	ICカード対応 3.8	移管に伴う整備 10.5	既存施設の再整備 37.0	移管に伴う整備 14.8	既存施設の再整備 2.0	両線の直通化 既存施設の再整備(連動改修) 旅客案内システム
JR西日本 1/3 91.8 (+5.7)	国 1/3 91.8	県、沿線市 1/3 91.8		国1/2 8.4	県、沿線市 1/2 8.4	県、沿線市 1/2 24.5	国 1/2 24.5

あいの風実施分

(JR西日本に代わり実施。事業費の振替)

JR西日本からの拠出金150億円の活用

- ・移管前事業費に91.8億円(+5.7億円)を充当、残額の58.2億円(▲5.7億円)を経営安定基金に積立見込
基金積立見込額58.2億円内訳 計画期間内(移管後5年)18億円 計画期間後 40.2億円
(変更なし) (▲5.7億円)